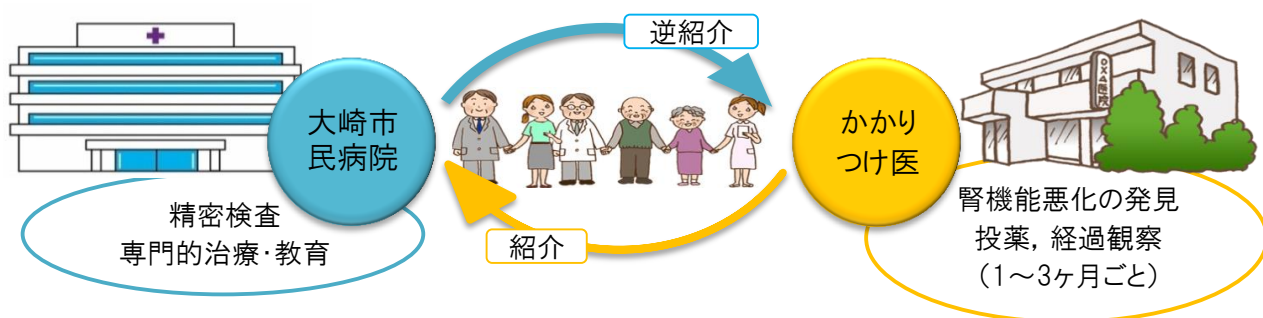


慢性腎臓病（CKD）の紹介基準

大崎市民病院
腎臓・内分泌内科

腎疾患の早期発見・治療は、腎機能異常の重症化を防止し、慢性腎臓病に伴う循環器系疾患（脳血管疾患、心筋梗塞等）の発症抑制や、透析導入への進行阻止が期待できます。早期発見・治療のため、日頃から患者さんを診察していただいているかかりつけ医の先生方のご協力をお願いいたします。以下に、かかりつけ医の先生方から当院への紹介基準を示しておりますので、該当する患者さんがいましたら是非ご紹介ください。

なお、当院での診察後は、患者さんの状態によっては再度かかりつけ医へご紹介いたします。継続診療いただき、腎機能の悪化や腎代替療法の検討が必要となった際に、再度当院へご紹介くださいますようお願いいたします。



かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準

(作成: 日本腎臓学会, 監修: 日本医師会)

| 原疾患 | | 蛋白尿区分 | | A1 | A2 | A3 |
|---|-----|--------------------|-------|---------------------------|----------------------------|-----------|
| 糖尿病 | | 尿アルブミン定量(mg/日) | | 正常 | 微量アルブミン尿 | 顕性アルブミン尿 |
| | | 尿アルブミン/Cr比(mg/gCr) | | 30未満 | 30~299 | 300以上 |
| 高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 その他 | | 尿蛋白定量(g/日) | | 正常(-) | 軽度蛋白尿(±) | 高度蛋白尿(+~) |
| | | 尿蛋白/Cr比(g/gCr) | | 0.15未満 | 0.15~0.49 | 0.50以上 |
| GFR区分 (mL/分/ 1.73m ²) | G1 | 正常または高値 | ≥90 | | 血尿+なら紹介, 蛋白尿のみならば生活指導・診療継続 | 紹介 |
| | G2 | 正常または軽度低下 | 60~89 | | 血尿+なら紹介, 蛋白尿のみならば生活指導・診療継続 | 紹介 |
| | G3a | 軽度~中等度低下 | 45~59 | 40歳未満は紹介, 40歳以上は生活指導・診療継続 | 紹介 | 紹介 |
| | G3b | 中等度~高度低下 | 30~44 | 紹介 | 紹介 | 紹介 |
| | G4 | 高度低下 | 15~29 | 紹介 | 紹介 | 紹介 |
| | G5 | 末期腎不全 | <15 | 紹介 | 紹介 | 紹介 |

上記以外に、3ヶ月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は速やかに紹介してください。

紹介方法について

「大崎市民病院FAX予約申込書 兼 診療情報提供書(CKD専用)」にてFAX申込をお願いいたします

予約FAX番号

FAX: 0229-24-3005(予約センター)

お問合せ先

TEL: 0229-23-3311(代) 腎臓・内分泌内科